

2023年4月6日（木）

株式会社 unerry（東証グロース・証券コード：5034）

【報道関係各位】

unerry、経済産業省が推進する「J-Startup 2023」選定企業に

2023年は新たに50社が、国内約1万社のスタートアップから選出

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を運営する株式会社 unerry（住所：東京都港区虎ノ門、代表取締役社長 CEO：内山 英俊、以下 unerry）は、経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup 2023」選定企業に選ばれました。

推薦コメントでは「国内で位置情報を活用したリテールテックのリーダー企業の一角」と評価され、グローバル展開にも期待いただきました。

unerry は J-Startup 企業の一員として支援プログラムを有効活用し、今後も「心地よい未来を、データとつくる。」をミッションに多様な選択肢や出会いにあふれる時代の“うねり”をつくりだしてまいります。



「J-Startup」とは

「J-Startup」は、グローバルに活躍するスタートアップを創出するために、2018年6月に立ち上げられました。実績あるベンチャーキャピタリストや大企業の新事業担当者等の外部有識者からの推薦に基づき、潜在力のある企業を選定し、政府機関と民間の「J-Startup Supporters」が集中支援を行うプログラムです。

経済産業省・日本貿易振興機構（JETRO）・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が事務局となり、プログラムの運営を行っています。

「J-Startup」として選定された企業は、海外・国内大規模イベントへの出展支援、海外現地支援、研究開発支援、規制改革対応、入札機会拡大、民間企業「J-Startup Supporters」との連携支援など、様々な支援を受けることができます。

■unerryの推薦理由コメントより一部抜粋



J-Startup2023選定企業

unerry

“
国内で位置情報を活用した
リテールテックのリーダー企業の一角。

アプリを通じて集積したデータは、きめ細やかさ、カバレッジの広さ、リアルタイム性に秀でており、そのストックが高い優位性の源泉となっている。

交通インフラの円滑な運営、各種施設の混雑解消などを通じ、地域活性にも貢献。

アジアを中心にスマートシティ開発も進んでおり、更なるグローバル展開に期待ができる。

推薦理由コメントより一部抜粋

J-Startup

株式会社unerry

月間400億件超の屋内外の人流ビッグデータが蓄積されるリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を運営。ビッグデータとAI解析により、消費者行動を捉え行動変容を促すリテールマーケティング、流動人口や移動を捉えたスマートシティ向けサービスを展開。2022年東京証券取引所グロース市場に上場。

“国内で位置情報を活用したリテールテックのリーダー企業の一角。アプリを通じて集積したデータは、きめ細やかさ、カバレッジの広さ、リアルタイム性に秀でており、そのストックが高い優位性の源泉となっている。交通インフラの円滑な運営、各種施設の混雑解消などを通じ、地域活性にも貢献。アジアを中心にスマートシティ開発も進んでおり、更なるグローバル展開に期待ができる。”

■株式会社 unerry について(<https://www.unerry.co.jp>)

月間 400 億件超の屋内外の人流ビッグデータが蓄積されるリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営。ビッグデータと AI 解析により、消費者行動を捉え行動変容を促すリテールマーケティング、流動人口や移動を捉えたスマートシティ向けサービスを展開。2022 年東京証券取引所グロース市場に上場。

*本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は当社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

<お問い合わせ>

株式会社 unerry 広報 内山、柳田

information@unerry.co.jp